



R6.8.22

令和6年度 朝日中学校 学校だより

だのっこ

鶴岡市立朝日中学校

TEL:53-2092

Fax:53-2091

Mail⇒



東北大会結果

陸上 部 清野さん 1年 1500m 13位

柔道 部 庄司さん 個人 ベスト 16

陸上は8月9日に宮城県で、柔道は8月6日に福島県でそれぞれ東北大会が開催されました。

暑い中での開催ということで、体調管理など難しい部分もあったかと思いますが、引率した顧問からも両選手の頑張る様子をお聞きできました。

これまで選手及び練習などの活動を支援いただきました指導者の皆様、ご家族の皆様、そして体育文化振興会としてご支援いただきました保護者、地域の皆様、本当にありがとうございました。

祝 第22回 奥の細道六十里越街道俳句大会

特選 生田さん 佐藤さん 菅原さん

秀逸 上野さん 五十嵐さん 渡部さん 鈴木さん 佐藤さん
伊藤さん 小野寺さん佳作 伊藤さん 大滝さん 佐藤さん 上野さん 難波さん
及田さん 五十嵐さん

祝 第12回 2024 山形県ビーチバレーボール4人制大会 第3位

朝日バレーボール チーム ※3年生有志で参加

「スマホセンセイ」へのご協力ありがとうございました！



朝日地域共創プロジェクト事業として、8月8日に本校を会場に朝日いきいき大学の「スマホ教室」が開催されました。

地域のYoutuberの方を講師に迎え、生徒の皆さんには「スマホセンセイ」としてのご協力をお願いしたところ、当日は10名の生徒が地域の方にスマホの使い方を教えるお手伝いをしてくれました。

後日、中央コミセンの担当者の方からお礼のメールをいただき、多くの生徒の皆さんが協力してくれたことに対する感謝と、参加した地域の方に物おしせず接し、参加している方の困りごとに一生懸命対応し、解決する生徒の皆さんの姿勢の素晴らしさに関するお褒めの言葉をいただきました。

参加していただいた生徒の皆さんには、地域のみなさんのために夏休み中にも関わらず、力を貸していただいて本当にありがとうございました。



昨日の始業式では、怪我や事故なく安全に過ごせるよう、「万が一」を意識して生活してほしい、ということと併せて、周りの人の気持ちも考えて生活し、みんなが楽しく生活できるよう協力してほしい、とお願いしました。

一方、皆さんにお話する機会がある時には、「人との違いを認めること」についてお話ししてきたつもりです。秋山が言う「人との違いを認めること」とは、人との違いを「受け入れる」ことなのですが、そこには2つの意味があります。

考え方や思いは人それぞれ。同じ出来事でもうれしく感じる人もいれば、楽しく感じる人もいる。悲しいと思う人もいれば、そんなに悲しくない、と思う人もいると思うんです。「受け入れる」とは、人と意見や思いが違うからといって排除したり、あるいは相手にあわせたりすることではありません。「自分はこういう意見なんだけど、あなたはそういう（別の）意見なんだね」でいいんだと思うんです。

秋山は、運動が苦手で、中学生の頃、体育祭に参加するのが嫌でした。もしあの時、「じゃあ、運動が苦手な人でも楽しめる体育祭について考えよう」と話し合う機会があったとしたら、結果がどうであれ、今よりもっと楽しい記憶が残る体育祭になっていたのではないかと思います。意見や思いが違ってても、必要に応じてお互いの思いを対等な立場で伝えあい、着地点を見出していけばいいんだと思います。皆さんには、人は違っててもいい。周りが自分と同じでないことは自然のことなんだ、と受け入れられる人になってほしいと思います。

もう一つは、ある一面だけを見て、できること、できないことを人と比べて自慢したり、人と比べてできない自分をダメな奴だと落ち込んだりする必要はない、という意味です。「君の得意なこと、苦手なことは何ですか」と問われたとき、「（周りの人より上手にできるから）〇〇が得意」とか「（周りの人と比べるとうまくできないから）□□が苦手」と考えることがあるかもしれません。この場合の「違いを受け入れる」とは、人よりできるからえらいのではなく、また人よりできないからと自分を卑下する必要もないと思います。皆さんには、人はみんな違うんだ、という前提のもと、自分は得意なことをもっと伸ばすにはどうすれば考えること、苦手なことを克服するためには、何をすればいいかを考えてほしいと思います。

昨日は「自分のことだけを考えるのではなく、周りの人の気持ちも考えて生活し、みんなが楽しく生活できる」ようご協力をお願いしました。「周りの人の気持ちを考える」と、自分と同じような考えや思いを持っている人もいれば、自分とは反対の考えや思いを持っている人もいることでしょう。でも、自分も含め「みんなが楽しく生活できる」ようにするためには、自分のことはもちろん、自分とは違う考えや思いも大切に考えていく必要があります。だから、先に述べた「人との違いを受け入れる」ことは、「周りの人の気持ちを考える」ことでもあると思うのです。

そんな思いをもって4月から今日まで過ごしてきましたが、2学期のスタートにあたり、改めて、みんなが楽しく生活できる学校にするために頑張っていきたい、という思いを伝えたくてお話しさせていただきました。

○24日(土)PTA奉仕活動について

WEBでの申し込みができない、とのご連絡を複数いただきました。修正したつもりですが、再度申込していただき、それでもなおお申込できない場合は、そのままご参加いただき、その旨当日お知らせください。

○「新しい朝日庁舎活用のアイデア募集」について

8月30日まで、昇降口に募集箱を設置してご意見を受け付けています。ご協力をお願いいたします。